

制定 「特別社会賞」と 「社会賞」喜びの声

東愛知新聞社は選考委員会を開き、本社制定の第30回「特別社会賞・社会賞」の受賞者を決めた。特別社会賞は、フロー成形メーカーとしてさまざまな分野で活躍する本多ブラス（新城市川路、本多孝充社長）が受賞。社会賞は、給食用調理機械・厨房機器メーカーのA・I・O（豊川市白鳥町、寺部良洋社長）をはじめ6事業所。表彰式は19日、豊橋市公会堂で開催される本社主催の豊橋歌謡選手権の席上で行う。各事業所の横顔と喜びの声を紹介する。

特別社会賞は紙船1万号を記念して1985年に、社会賞は99年に制定した。今年の選考会は8日に本社で開かれ、豊橋商工会議所相談役に神野信隆氏、

豊橋文化振興財団特別社会賞
 ■本多ブラス（新城市川路、本多孝充社長）

株式会社A・I・O（豊川市白鳥町、寺部良洋社長）

株式会社ヤマ（宮成町、青山義明社長）

株式会社ヤマ（宮成町、青山義明社長）

株式会社ヤマ（宮成町、青山義明社長）

株式会社ヤマ（宮成町、青山義明社長）

株式会社ヤマ（宮成町、青山義明社長）

製品をいくつ役立つ

石原勝好社長

株式会社
ワッペンシステム



木材、新建材の販売などを事業とし、愛賞に「地域に根づいた企業」として認められ、光栄です」と語る。あいくる製品では、県産間伐材を使用した工事標示板などを製作する。

取引先は工務店など、一般利用者の皆さんに少しでも役立つ製品を」の姿勢



で作り続けている。